

2013 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [杉並区立杉森中学校] 担当教諭名 [シュティーベリング 育子] (美術部他21名)
 交流相手国 [ニカラグア]

海外学校名 [La Biblioteca Municipal Adolfo Vargas] 担当教諭名 [Y Jose Ulysses Rodriguez / 佐久田 園子(JICA)]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	国際理解教育	2
	美術	日本文化	3

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	両国の文化紹介
絵に込めたメッセージ	両国の文化を伝えることを目的にした。互いの国の情報が少ない中で、日本への熱い思いを語ってくれるニカラグアに日本の中の「祭り」文化を伝えたい。
	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
① 互いの国を知るといことは、さまざまな方法がある。その方法の中で「アートルレー」式のこの絵画交流は、発想の段階で生徒は多くのことを学ぶことができた。 ② 制作にあたり、意図したことが伝わる構図・見る人が納得する配色という技術面で大変に参考になった。	① 交流の仕方の一つである、ネットを通じた交流に大きな支障を感じた。ネット環境が許される学校でない場合は、交流が無理であると感じた。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
① 学校新聞に掲載。 ② 年度末の校内作品展で保護者に披露 ③ 朝礼で、校長から制作にかかわった生徒への「認証状」交付	① 特になし (私のもとに意見は寄せられていない。)

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	7月	各クラスで国際交流方法を探る ・日本のことを発信、他国のことを受信するにはどんな方法が、どんなやり方があるか	・メールや文書での交流意見が多い中、ビデオレターやアートマイルジャパンのような活動を知ったときには、考え方の大きな返還を感じた。	総合
情報収集	4月 5月	・日本文化 中2. 中3の美術の授業で日本美術史を学習	・仏教文化や他国の文化の影響を知る。 ・自国の文化を誇れるように、日本文化のどんな点が素晴らしいか、都市計画・仏教美術・日本近代絵画・建築の自主的学習を深めた。	美術
テーマ検討	7月	・テーマを各クラスで募集 ・美術部で集約	・文化紹介に多くの意見が集まった。	総合
制作	9月 ～ 12月	・各クラスに画布のアイデアを募集 ・募集をもとに、制作は美術部と有志で行った。	・制作に美術部を中心に多くの生徒が参加してくれた。	総合
鑑賞	3月	・3月8日～3月25日まで校内展示	・タイムリーに校内作品展として展示することができた。 ・しかし、特に感想は生徒からも保護者からも、もらっていない。	総合

■学習目標(つきたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つきたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	日本美術史を学んで、2年の鎌倉校外学習、3年の修学旅行に深みをもって学習できた。
異文化の理解	A	4	日本との違いを意見表明できる。しかし、中南米となると、やはり情報量に左右され、資料のなさに口惜しかった。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	英文で手紙を書くのに、予想外の時間を費やし、教師側が困惑したが、外国と手紙で交流に、非常に生徒が感激をした。生徒同士でメール交換やテレビ通話ができれば、もっと親近感を抱いただろう。
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	4	教師が情報収集に努めなければならない場面があった。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	4	制作した生徒同士の交流が大変に深まった。ニカラグアとの交流も、教師側でフォーラムに届いた通知文や写真を紹介し、つながりを感じさせた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	制作した生徒同士の交流が大変に深まった。
学習を追究する意欲	A	4	授業時間ではアイデアのみで、放課後に制作となったが、一生懸命制作できた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	A	4	制作にあたり、人間を描くことを意識して描いたが、構図や配色が思う通りにならなかった。
作品を鑑賞する力	A	4	今後の、一般生徒や保護者への鑑賞の仕方を工夫する必要がある。